

大学図書館問題研究会 2017/2018 年度第 9 回常任委員会議事要録

日 時 2018 (平成 30) 年 7 月 1 日 (日) 14:00~17:00
場 所 筑波大学東京キャンパス
出席者 呑海委員長, 上村事務局長, 赤澤, 市村, 北川, 西脇 (記録)

※議事次第, 配布資料別紙

議事 (文中敬称略)

1 報告事項

1. 1 小委員会・事務局

1. 1. 1 全国大会小委員会(担当: 赤澤)

1)第 49 回全国大会(九州大会)進捗報告[→資料 1]

1. 1. 2 研究企画小委員会(担当: 西脇)

1)大図研オープンカレッジ開催報告, 決算報告

[→資料 2]

- ・会計報告について 会費徴収対象→参加費に修正してもらう
- ・学生 500 円という点について事前審議が必要だったのでは。今後はこの点確認した上で運営する。新入会員はいなかった。新入会員募集の有効な機会である点を今後より意識しながら運営する。

1. 1. 3 編集小委員会(担当: 鈴木)

1)現況報告

[→資料 3]

- ・45 号の掲載原稿を確認した。
- ・DOC 原稿 7 月末に間に合うか確認
- ・会誌は全国大会に合わせて確実に期日通りに刊行する必要がある。
- ・購読者からの会誌に関する問い合わせ 1 件 (出版部より)。

1. 1. 4 広報小委員会(担当: 呑海)

1)Facebook, twitter 担当のサポート会員

- ・SNS アカウント (Twitter,FB アカウント) 要確認。来年度の体制づくりにも関連するため。

1. 1. 5 事務局(担当: 上村)

1)会計監査場所決定

筑波大学東京キャンパス

13:00 開始, 一般→会費→大会→出版→DOC の順で, 終了予定 18:30

2)出版部で購読会員扱いで会報を発送している方々に会員への勧誘を行ったところ, 1 名入

会された。

3)新入会案内のグループ配布

- ・研究グループにも一律で送る。10部ずつ。
- ・出版部にも送る。

4)ドメイン名の契約変更

・契約変更を行い、コスト削減した。Office365も7月10日で契約更新する。さくらの更新も7月で継続の予定。

5)新入・退会審議回答状況[→資料4]

- ・通信常任委員も回答する点を連絡する。
- ・2018/2019年度は組織からの照会となる予定。審議方法を簡略化する。

1. 1. 6 事務局出版担当(担当: 市村)

1)現況報告[→資料5]

・会誌の長期未払者について督促も継続しているが、全く反応なし。これ以上反応がなければ停止したい。→出版部からメールで連絡するなど個別対応に。

・未払書店についても引き続き督促を行う

2)出版財政執行状況[→資料6]

- ・2017/2018年度は宣伝費を使った。(新規51大学へ見本誌送付)
- ・組入金については、今後なくすようにしていいのでは。今後検討。
- ・繰越金が多いので、記念事業で使うことも検討できるのでは。

1. 1. 7 事務局会計担当(担当: 野寄・上村)

1)収支状況報告[→資料7]

・いつの入金分までを当年度の収入とするか。納入のお知らせを出すのが遅かったので、もう少し大図研ML・FB等でも通知を行う。会員総会資料のアップロードに間に合う時期までに。

・会員総会資料7/25(水)(最終期限は8/1)に会員総会資料をアップロードする(作業: 赤澤, PDF作成: 上村)。認証については、IDPW不要とする。大図研ウェブからはリンクしない。大図研MLで通知する。7月号にURLの告知を出す(担当: 鈴木←この件について連絡)。

1. 1. 8 事務局会費徴収担当(担当: 野間口・長坂・赤澤)

1)現状報告[→資料8.1/8.2]

- ・現時点でいくらあるかを dtk-j にメールで連絡してもらう。
- ・7月(次回常任)には資料提出してもらう。6月30日締切の総会資料は未提出。担当からの予算要求分、会費徴収担当からも出したいものについては早急に出してもらう。

1. 1. 9 事務局組織担当(担当: 上村)

現時点会員数 430名(増減なし)

2017/2018年度入会者: 9

2017/2018 年度末退会者: 19+ α

2018/2019 年度入会者: 5

1)現状報告

1-1)入会[敬称略] なし

1-2)入会審査待ち なし

2)退会

3)dtkML 394 アドレス (+1|2018/06/27 現在)

・2017/2018 年度の入退会全体の報告。一定数の退会者が続いている。

・退会者の情報を地域グループに審議前に連絡するかどうかについて全国委員と議論していない。現状では全国委員・地域グループには事後報告となっているがどうするか。現在の審議を全国委員に広げるかなど、フォームを作らず dtk-z で照会する方法を検討する。

1. 2 ワーキンググループ

1. 2. 1 全国大会 WG (担当: 上村)

1)マニュアル案作成

・大会のマニュアル作成中 (山口さん)。会計・受付部分。それ以外の業務部分については継続して分担作成予定。

1. 2. 2 会員組織 WG(担当: 上村)[報告事項なし]

1. 2. 3 出版物管理 WG (担当: 鈴木)[報告事項なし]

1. 3 五十周年記念事業

1. 3. 1 記念出版物編集小委員会(担当: 鈴木)

1)進捗報告

・メンバーが決まったが、媒体に関する議論はこれから。

1. 3. 2 海外図書館研修ツアー検討小委員会(担当: 江沢)

・当面、小委員長を呑海が代行。

・メンバー決定、プランも基本的に決まっている。

1. 3. 3 大学図書館問題研究会の名称に係る検討小委員会(担当: 和知)

1)進捗報告

・新規ロゴの募集要項作成中。

・メンバーはまだ確定していない。

2 審議事項

2. 1 次年度活動計画

2. 1. 1 会員総会資料の内容検討

2. 1. 2 概算要求

・編集賞委員会 フォント代 2万追加とする。

・顕彰制度をつくり予算を立てる。1万円副賞、2名分で2万円 (案)

2. 2 小委員会・事務局

2. 2. 1 全国大会小委員会 [審議事項なし]

2. 2. 2 研究企画小委員会(担当: 西脇)

1)研究グループに関する大図研ウェブサイト構成について[→資料 10] →継続検討

・DOC の戻入について、全国委員に対して照会 (7/2 に出して 9 締切。収益は全額地域に、で異論あるかどうか諮る)。

2. 2. 3 編集小委員会(担当: 鈴木)

1)会誌 44 号, 45 号の編集について

・会誌 相見積 3 社。いばらき印刷 110,160 円 (非カメラレディ, 業者要編集), マザータンク, イセブ (カメラレディ 69,984 円, 業者編集不要) →編集部分もフォント程度ということなので, こちらで編集できればカメラレディの方が安価。

・今後はカメラレディで投稿者に作成・提出してもらう方向で進める (必要な場合はフォントを買う予算として 2 万円予算追加。45 号はカメラレディでない (従来の) 形で。

・カメラレディ原稿提出に向けて, WORD でフォーマット案を作成 (北川)。

2)dtk-k@daitoken.com について

利用内容, 到着メール確認方法の確認

dtk-kh@も同様

2. 2. 4 広報小委員会 ~ 2. 2. 9 事務局組織担当

→審議事項については継続検討

2. 3 ワーキンググループ

2. 3. 1 全国大会 WG →報告事項に記載

2. 3. 2 会員組織 WG →下記

2. 3. 3 出版物管理 WG →下記

・会員組織の管理と, 出版自体を含む出版管理議論する WG として会員組織 WG と出版物管理 WG を統合してはどうか。出版物管理 WG は引き続き議論が必要だが, 会員組織 WG は当初の課題 (システム導入・業務フロー確立) については解決したため。→今回欠席の鈴木常任委員とも調整して議案提出。

・名称案: 出版・管理 WG →継続検討

2. 4 五十周年記念事業

2. 4. 1 記念出版物編集小委員会 (担当: 鈴木)[審議事項なし]

2. 4. 2 海外図書館研修ツアー検討小委員会(担当: 江沢→呑海代理)

1)会員からの相談回答

2. 4. 3 大学図書館問題研究会の名称に係る検討小委員会(担当: 和知)

1)大学図書館問題研究会ロゴマーク募集[→資料 14]

・ロゴは 2019 年決定, できればそれを用いてグッズ作製

・名称に関しては一度 2019 年総会に諮り 2020 年に決定, ツアーは 2020 年実施, 出版物

は 2020 年に出版 予定。

2. 5 その他

2. 5. 1 常任委員会オブザーバ募集

- ・候補がいれば紹介する

2. 5. 2 その他

- ・今後の体制（会費徴収・広報）
- ・全国大会の学生アルバイトについて 何をしてもらうか，九州側に意図・状況確認。